



たまだれ  
No.60

# 玉垂

Tamadale

“令和のお屋根替え”  
次世代へつなぐ 祈り・技・美



お屋根替えが完工した神徳殿

## 特集

教育勅語渙発130年を迎えて ～改めて考える私たちの祖先が大切にしてきた生き方～

特殊神事 疫神齋 齋行 ～古より変わることのない信仰～

## 特別寄稿文

静岡県立がんセンター  
感染症内科部長

倉井華子／新型コロナウイルス感染症の感染対策

遠江国一宮

# 小國神社の由来

## 創

始は神代と伝えられ、延宝八年（一六八〇）の社記によると、人皇二十九代欽明天皇の御代十年（五五五）二月十八日に本宮山峯（本宮山）に御神霊が顕れた後、勅使が遣わされ、山麓約六キロの現在地に社殿を造営し、正一位の神階を授けられました。

それ以来、年々御神前に幣帛を捧げられ文武天皇大宝元年（七〇一）春十八日に勅使奉幣の際、特に十二段舞楽を奉奏されました。延喜七年（九〇七）延喜式内社に列せられ、中世には徳川家康をはじめとする武将など、朝野の崇敬が極めて篤く近世に至っております。

元亀三年（一五七二）の戦では、家康公は御神霊を別所に遷し、願文と三条小鍛冶宗近作の太刀を奉り戦勝を祈願した後、社殿を全て焼失しました。

天正三年（一五七五）に勝利を得た家康公は、御本殿の造営、拜殿・楼門を再建され、更に社領五九〇石の朱印を奉り、以降世々の徳川將軍家より、社殿の改造・修復料を寄進されました。

明治六年六月十三日に国幣小社に列せられ、明治十五年三月に再度の火災により御本殿以下建造物など消失しましたが、明治十九年に復興され現在に至っております。平成十七年には御鎮座一四五〇年祭が斎行され、『遠江国の一宮さま』として崇敬され広く親しまれております。

また、平成十五年九月十四日には、秋篠宮文仁親王殿下同妃紀子殿下のご親拝を賜り、平成十八年十一月八日には、神宮祭主池田厚子様のご参拝、平成二十九年四月二十九日には、高円宮妃久子殿下のご親拝を賜りました。



小國神社のはじまりから現代までの壮大な物語

小國神社ものがたり  
ご祭神とともに

公式ウェブサイト特設ページで  
スペシャルムービー公開中

小國神社ものがたり



日本の神様の物語は『日本の良き国柄』、『伝統』、『文化』を今に伝えています。

この物語は、静岡市在住の絵本・造形作家のたたらなおきさんよりご奉納いただいた全長約七メートルの絵物語をもとに作成をしたアニメーションです。神代より語り継がれてきたお話には、

日本人の「豊かで優しい和の心」の原点が描かれています。神々の営みの中から「正しい道筋をたてて生きてゆくことの大切さ」や、「思いやりのこころ」を学びましょう。



宗像社と紅葉（令和2年12月2日）

## 師走を迎えて

年の瀬を迎え一年を振り返ります時、何といっても中国武漢から発生いたしました新型コロナウイルス感染症であり、未だ全世界に猛威を振るっております。まづもって、この新型感染症によりお亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表するとともに、現在闘病中の皆様の一刻も早いご回復をお祈り申し上げます。そして、新型感染症が発生以来、自らの危険も顧みず一人でも多くの命を救うため、また感染拡大を防ぐため、献身的な努力をしてくださっている医療従事者・医療関係者の皆様に心より感謝申し上げます。一方、残念なことに感染者への誹謗中傷や風評被害も散見されまことは悲しいことです。コロナ禍にあつて、気持ちも塞ぎがちですが、科学的根拠に基づき冷静な行動に努め、この国難を乗り越えてゆかなければなりません。

さて、四月以来延期されていきました「立皇嗣の礼」が十一月八日、宮中におきまして無事厳粛の裡に執り行われました。この儀式は、天皇陛下の御譲位と新帝陛下の御即位に関わる一連の儀式の中で最後の儀式であり、天皇陛下より秋篠宮文仁親王殿下が皇位継承第一位の「皇嗣」となられたことを国の内外に宣明する重要な儀式であります。この宣明により、皇位継承順位は悠仁親王殿下が第二位となり常陸宮正仁親王殿下が第三位になられますが、安定的な皇位継承には決して十分な状況ではありません。特に悠仁様をおささえる世代の皇族方をいかに確保するかが重要な課題です。古来例外なく男系男子により継承されてきた伝統を尊重し慎重な対応が必要です。政府は大御心を拝し議論を先送りするのではなく真摯に取り組んで頂きたいものです。

また、本年は教育勅語が渙発されましたから一三〇年という節目の年にあたります。この教育勅語は、明治維新により急速に西洋化する我が国において道徳心の荒廃を懸念された明治天皇が日本人の心の拠り所である道徳の根本、教育上の基礎となるものを示すために編纂を命じたものと言われます。よく話題にされるのが、「一旦緩急アレバ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ幸運ヲ扶翼スヘシ」の部分であります。これは、「国家の平和と国民の安全が脅かされそうときには愛する祖国や同胞家族を守るために、それぞれの立場で勇気を出して力を尽くしましょう」ということでもあります。書かれている内容は、至って当たり前のことです。教育勅語は、私たちが忘れてきている徳目が三二五文字の中に凝縮されています。この十二の徳目を改めて見つめ直し生きるよすがとなれば幸いです。

当社で昨年より進めております「天皇陛下御即位記念 令和のお屋根替え」の記念事業でございますが、工事は順調に進み第一期工事であります真名井及び神徳殿・渡り殿のお屋根替えが無事に完工致しました。いよいよ来年からは、ご祭神が鎮まります御本殿のお屋根替えに着工致します。引き続き、ご支援ご奉賛を賜りますようお願い申し上げます。

令和二年十二月十五日

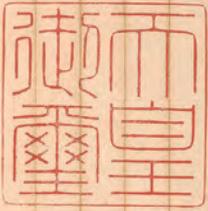
## 教育勅語渙発一三〇年を迎えて

改めて考える私たちの祖先が大切に生きてきた生き方

(東京大学文書館 所蔵)

朕惟フニ我カ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト  
宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ我カ臣  
民克ク忠ニ克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ  
世世厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ國體ノ  
精華ニシテ教育ノ淵源亦實ニ此ニ存ス  
爾臣民父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和  
シ朋友相信シ恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ  
及ホシ學ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓  
發シ徳器ヲ成就シ進テ公益ヲ廣メ世務  
ヲ開キ常ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一旦  
緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮  
ノ皇運ヲ扶翼スヘシ是ノ如キハ獨リ朕  
カ忠良ノ臣民タルノミナラス又以テ爾  
祖先ノ遺風ヲ顯彰スルニ足ラン  
斯ノ道ハ實ニ我カ皇祖皇宗ノ遺訓ニシ  
テ子孫臣民ノ俱ニ遵守スヘキ所之ヲ古  
今ニ通シテ謬ラス之ヲ中外ニ施シテ悖  
ラス朕爾臣民ト俱ニ拳拳服膺シテ咸其  
徳ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ  
明治二十三年十月三十日

睦仁



### 教育勅語の12の徳目

孝行	親に孝養をつくしましょう
友愛	兄弟・姉妹は仲良くしましょう
夫婦ノ和	夫婦はいつも仲むつまじくしましょう
朋友ノ信	友だちはお互いに信じあって付き合ひましょう
謙遜	自分の言動をつつしみましょう
博愛	広く全ての人に愛の手をさしのべましょう
修学習業	勉学に励み職業を身につけましょう
智能啓発	知識を養い才能を伸ばしましょう
徳器成就	人格の向上につとめましょう
公益世務	広く世の人々や社会のためになる仕事に励みましょう
遵法	法律や規則を守り社会の秩序に従いましょう
義勇	正しい勇気をもって国のため真心を尽くしましょう

### 教育勅語とは、どのようなものでしょうか

正式には「教育ニ関スル勅語」と言い、明治二十三年十月三十日に明治天皇より渙発（陛下のお言葉を広く国の内外に発布すること）された教育に関するお言葉です。この勅語には、私たち日本人が祖先より受け継いできた豊かな感性と美徳が表され、人が生きていく上でとても大事な徳目が簡潔に書かれています。本特集では、教育勅語が持つ普遍的な価値観を改めてお伝えします。

### 明治天皇

明治天皇は、嘉永五年九月二十二日、孝明天皇の第二皇子として御降誕あそばされ、慶応三年一月九日、御年わずか十六歳（数え年）で御即位されました。

陛下の日常生活は質素儉約であり、どんなに寒さが厳しい日でも暖房は火鉢一つだけで過ごし、暑い夏の日も軍服を着用し執務を行うなど、自己を厳しく律されました。

また、立憲君主としての御修学を目的として、天皇で初めて日本の隅々まで巡幸され国民の生活ぶりを知悉されました。これは、国を治めるには、まず国民の気持ち第一に考えなければならぬという国民生活の安泰・幸福を祈る皇室の伝統です。

さらに、陛下は和歌を大変お好みになり優れた歌を多く残され、生涯にお詠みになった御製（和歌）の数は九万三千余首にもおよぶとされます。歌題は多岐にわたり、何れも現代に通じるほど格調が高く、陛下の大御心を感じ取ることができます。

明治四十五年七月三十日、御年六十一歳で崩御せられ京都の伏見桃山御陵にお鎮まりになり、大正九年には明治神宮にお祀りされ国家国民の繁栄と世界平和の守り神として崇敬されております。

## なぜ、渙発されたのでしょうか

今から約一五〇年前、江戸幕府が終局を迎え文明開化となる当時、政府が欧米にならって進めていた極端な近代化政策が広がるなか、今まで日本人が持っていた道徳観や価値観は軽視されるようになり、教育に関しても混乱が生じ始めました。

このような実情に明治天皇は御心を痛められ、日本の伝統的な精神や文化を基に特定の宗教や思想に偏らない教育の指針を国民に示そうと、多くの関係者と相談をされ作成されました。この教育勅語は、そのような社会状況の中で渙発されたのです。

## 美しい日本人のこころを取り戻すためには

教育勅語口語訳文をお読みいただいた現代の皆様にとって、なごの違和感もなく当然の事だと感じた方がほとんどだと思います。書かれている内容は、人間教育の基本であり、日本人の豊かな精神を形成してきたのです。

この教育勅語の理念と精神を基に行われてきた「修身」という道徳教育は明治初期から大東亜戦争終結後まで、小・中学校で教えられていた科目です。

戦後、GHQが占領政策の一環として、「教育勅語」が国民教育の思想的基礎として神聖化されていると問題視し、衆参両議院により教育勅語の奉読（朗読）と神聖的な取り扱いを行わないことを決議し排除失効されました。

## 教育勅語 現代語訳

国民の皆さん、私たちの祖先は、国を建て初めた時から、道義道徳を大切に、という大きな理想を掲げてきました。そして全国民が、国家と家庭のために心を合わせて力を尽くし、今日に至るまで美事な成果をあげてくれたのは、わが日本のすぐれた国柄のおかげであり、またわが国の教育の基づくところも、ここにあるのだと思います。

国民の皆さん、あなたを生き育ててくださった両親に、「お父さんお母さん、ありがとう」と感謝しましょう。兄弟のいる人は、「一緒にしっかりとろうよ」と、仲良く励ましあいましょう。縁あって結ばれた夫婦は、「二人で助けあっていこう」と、いつまでも協力しあいましょう。学校などで交わりをもつ友達とは、「お互い、わかっているよね」と、信じあえるようになります。

また、もし間違ったことを言ったり行った時は、すぐ「ごめんなさい、よく考えてみます」と自ら反省して、謙虚にやりなおしましょう。どんなことでも自分ひとりではできないのですから、いつも思いやりの心をもって「みんなにやさしくします」と、博愛の輪を広げましょう。誰でも自分の能力と人格を高めるために学業や鍛錬をするのですから、「進んで勉強し努力します」という意気込みで、知徳を磨きましょう。さらに、一人前の実力を養ったら、それを活かせる職業に就き、「喜んでお手伝いします」という気持ちで公＝世のため人のため働きましょう。ふだんは国家の秩序を保つために必要な憲法や法律を遵守し、「約束は必ず守ります」と心に誓って、ルールに従いましょう。もし国家の平和と国民の安全が危機に陥るような非常事態に直面したら愛する祖国や同胞を守るために、それぞれの立場で「勇気を出してがんばります」と覚悟を決め、力を尽くしましょう。

いま述べたようなことは、善良な日本国民として不可欠の心得であると共に、その実践に努めるならば、皆さんの祖先たちが昔から守り伝えてきた日本的な美徳を継承することにもなります。

このような日本人の歩むべき道は、わが皇室の祖先たちが守り伝えてきた教訓とも同じなのです。かような皇室にとっても国民にとっても「いいもの」は、日本の伝統ですから、いつまでも「大事にしていきます」と心がけて、守り通しましょう。この伝統的な人の道は、昔も今も変わらない、また海外でも十分通用する普遍的な真理にほかなりません。

そこで、私自身も、国民の皆さんと一緒に、これらの教えを一生大事に守って高い徳性を保ち続けるため、ここで皆さんに「まず、自分でやってみます」と明言することにより、その実践に努めて手本を示したいと思います。

明治23年10月30日

御名(御実名「陸仁」)・御璽(御印鑑「天皇御璽」)

— 明治神宮崇敬会刊『たいせつなこと』より —



教育勅語渙発  
一三〇年記念祭斎行



参加者に教育勅語の  
リーフレットを授与

戦後七十五年を迎え、国民の倫理観・道徳観は著しく低下し、心の荒廃も進んでいるのではないのでしょうか。教育現場では、学力やモラルは低下し、生徒の悪質ないじめや自殺、学校などに対して自己中心のかつ理不尽な要求をする親なども増え始め、以前では考えられない事態が次々と起きています。

平成十八年には、教育基本法が改正され「豊かな情操と道徳心を培う」などの徳目が加えられましたが、教育勅語に書かれている素晴らしい日本人の精神を今一度呼び起こし、先人達が伝える普遍的な心を今を生きる私達が再び取り戻すためには、「修身の授業（道徳教育）」が不可欠であると存じます。

# 新型コロナウイルス感染症の 感染対策

静岡県立がんセンター感染症内科部長 倉井華子

令和元年十二月に中国で発生が確認された新型コロナウイルスは、あつという間に日本を含め世界中に広がりました。九月に一度感染者数は減少しましたが、十一月に入り全国的にも患者数が増加し県内でも多くのクラスターが発生しています。どのような症状があれば受診するほうが良いのか、予防するために必要な知識など、この感染症の症状や経過、感染対策をまとめます。



## 新型コロナウイルス感染症の 臨床経過

潜伏期間（感染してから発症するまでの期間）は、一〜十四日と幅がありますが、多くは四〜五日で発症します。症状が出る場合は発熱、呼吸器症状（咳嗽、痰、息切れ、咽頭痛）、食欲低下、倦怠感などが多いようです。初期の段階で風邪やインフルエンザと区別することは困難ですが、インフルエンザに比べると鼻汁や咽頭痛が少ない

こと、発熱などの後に味覚障害や嗅覚障害が出るのが新型コロナウイルス感染症の特徴とされます。一方最初から最後まで症状の出ない方もいます。多くの国や集団で調べた結果では四割ほどの方が無症状でした。比較的若い方に多いことが分かっています。

発症後の経過を見ると、八十パーセントの方はそのまま軽症のまま自然治癒しますが、十五〜二十パーセントの方は肺炎に移行し酸素投与が必要となります。残りの五パーセントの方は呼吸不全など集中治療が必要な重症な病態となり、二〜三パーセントの方が命を落とします。今まで蓄積された症例データから高齢者、男性、高血圧や心臓疾患、肺気腫などの慢性肺疾患などが重症化しやすいことがわかっています。がん患者さんのデータは少ないですが、一般の方と比べ重症化のリスクは高いと考えられます。新型コロナウイルスから回復した後も何らかの後遺症の症状が続く方がいることが分かっています。

た。海外からの報告では八割程度に倦怠感や呼吸困難感、関節痛、睡眠障害、集中力低下などの合併症が残ったとする報告もあります。

自身が新型コロナウイルスかなと思ったら、まずはかかりつけ医か帰国者・接触者相談センターに相談し、受診の相談をしてください。静岡県の相談窓口は静岡市保健所、浜松市保健所、そのほかの地域と三か所に分かれます。詳しくはHP

([http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420a/kansen\\_new-cov.html](http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420a/kansen_new-cov.html)) を確認してください。



## 新型コロナウイルス感染症を 予防するために

一般家庭や職場で気を付けることをまとめます。感染症が人から人へと伝播する経路は主に、①空気感染、②飛沫感染、③接触感染の三つです。今回の新型コロナウイルスは主に②飛沫によって感染が広がる感染症です。咳、

くしゃみや会話によって飛んだつばやしびき（飛沫）に含まれたウイルスを他の人が吸引することにより感染が成立します。飛沫は水分を含むため、飛距離は感染源から一〜二メートル程度といわれます。そのために、マスクの着用やソーシャルディスタンスが有効な対策として行われています。頻度は少ないものの、感染者が触った環境表面にウイルスが付着、他の人が同じ環境を触り、手に付いたウイルスが鼻や口から侵入する接触感染もあり得ます。またエアロゾル感染と呼びますが、換気の悪い環境では一〜二メートル以上の距離を超えてウイルスが同じ環境にいる人に感染する場合があります。国内ではライブハウスなど大勢の人が換気の悪い環境に密集しクラスターが発生した事例があります。こうした感染リスクを避けるために、三密（密閉、密集、密接）を避けることが求められています。

家庭や職場で必要な感染対策ですが、一番はクラスターが発生しやすい三密を避けることが必要です。クリスマスや年末年始は大勢の人が密集するイベントが多く開催されますが、換気が十分かを確認する、体調不良の人は参加しない・させないなどの工夫が必要で、可能であれば三密を避けることをお勧めします。またマスクは有効な防護策です。新型コロナウイルスの場合、発症前の症状のない時期からウイルスを排出することが分かっています。発症二日前から発症一〜二日後のウイルス量が最も多く、他の人へ感染させるリスクが高いようです。そのため症状がなくなるとも、人と会い会話をすすめる際にはマスクを着用することが有効な対策です。ただ、屋外で換気の良い場所で人が密集しない環境下においてマスクを着用する必要はありません。マスクにも布マスクや不織布マスク、透明マスクと呼ばれる口元を隠すものなど様々な種類のものが売られています。不織布マスクが最もウイルス排出を防ぐ効果が高いですが、布マスクも着用することによりウイルス排出を大

幅に減らすことが実験でもわかってきました。医療機関ではない場所では布マスクでも十分な効果があると考えられます。ただネックウォーマーやフェイスシールドなど口元に隙間があるようなものは隙間から飛沫が拡散するため推奨されません。その他には手指衛生の徹底や、体調不良の場合は仕事や遊びに行かないなどが重要な対策です。こうした基本的な感染対策は新型コロナウイルス

ナウイルスだけではなく、冬季に流行するインフルエンザや風邪のウイルスにも有効です。南半球では北半球とは異なり毎年七〜九月にインフルエンザが流行しますが、今シーズンは流行がありませんでした。基本的な対策を徹底し、様々な感染症から身を守り心身ともに安らかに過ごしていただきたいと思えます。



## プロフィール

静岡県立がんセンター  
感染症内科部長  
倉井華子

所属先：静岡県立静岡がんセンター  
感染症内科 部長 兼 検査部長  
静岡県感染症発生動向調査委員会委員  
薬剤耐性（AMR）対策部会委員長  
静岡県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議座長  
ふじのくに感染症専門医協働チームリーダー  
静岡県医師会新型コロナウイルス対策本部アドバイザー

### 【経歴】

2002年 富山大学医学部卒業  
2002年 東京都立駒込病院レジデント  
2005年 横浜市立市民病院感染症内科  
2010年 静岡県立静岡がんセンター 感染症内科 副医長  
2013年 同 部長

### 【資格等】

日本内科学会認定医、専門医  
感染症専門医（感染症学会男女共同参画推進委員）  
ICD（インフェクションコントロールドクター）  
日本臨床寄生虫学会評議員

# 特殊神事 疫神齋 齋行

いにしえ  
古より変わることはない信仰

## 疫神齋の齋行

令和二年十一月十九日(木)午後二時より、総代を始め世話人など二十五名の参列のもと、疫神齋(疫病鎮静祈願祭)を厳粛に齋行いたしました。  
当社の疫神齋の起源は定かではありませんが、「延宝の記録」によりまして、少なくとも今から三〇〇年以上前から行われていたとされます。



▲修祓(しゅばつ)お祓いを受ける参列者

## 疫神齋とは、どのようなお祭りでしょうか

私達の祖先は、疫病を目に見えない恐ろしい存在「疫病神」(やくびょうがみ)と認識し、その疫病の神を鎮めるために祭祀を行ってきたのです。

しかし、全国の神社で行う主なお祭りは「祭」の文字を使うお祭りであり、神恩に感謝し、更なるご加護を祈ります。それに対して疫神齋では、なぜ「齋」の字を使うのでしょうか。

「齋」とは、「いわう、忌み清める、心身を清めて飲食を謹んで神に仕える」などの意味があります。つまり、疫病の神を清め鎮める儀式のことを指します。



▲疫神齋祝詞を奏上

## 疫病神とは、どのような神様ですか

疫病神とは、病気など様々な災厄をもたらす悪神とされ疫神・厄神とも云われています。

疫病神を防ぐお祭りの信仰は古くからあり、奈良の大神神社や狭井神社で行われる鎮花祭や都に疫神が入らないよう都の四隅で行った道饗祭などがあります。

このように、災厄をもたらす疫病の神を祀るということは我が国独自の考え方であり、丁寧にお祀りすることにより、疫病の神は災厄を防ぐ靈威ある神へと変わると考えられています。

一年間の災厄を祓うために正月に神社に参拝する風習は、こうした信仰から生まれたものです。



▲疫神齋御札を授与する宮司

## 疫神齋御札

▶神籬台にお供えする御札



## 疫神齋御札

神札は、当社の職員が一体ずつ丁寧に手刷りし、約一四〇〇体を調製しています。当日、ご神前でお祓いされた神札は世話人を始め、総代や組長の皆様のご協力により全氏子に頒布されています。

この神札は、疫病鎮静はもちろん様々な災いからお護り下さる神札です。玄関や戸口の内側、目線より高い所に神札を傷つけないように丁寧に祀りください。

神札は押しピンなどで刺さないように気をつけてください。

一宮小國神社 疫神齋御札



降神の儀▲

## 日本書紀が 現在に伝えること

現在、中国武漢にて発生致しました新型コロナウイルスは全世界に猛威を振るい、我が国におきましても未曾有の事態を引き起こしています。

しかし、人間と感染症との戦いは、今に始まった事ではありません。我が国も古代より何度となく苦しめられてきました。我が国の伝染病の歴史は、縄文時代に現れた結核や寄生虫症に始まるとされますが、記録に残る最も古いものが「日本書紀」の崇神天皇五年に記された疫病であり、全国各地で大流行したとされます。

本年は、現存する最古の歴史書であります我が国の正史「日本書紀」が編纂されてから、一三〇〇年目を迎えました。この日本書紀には、我が国が疫病という国難をどう乗り越えてきたのか記されており、現在の状況にも通用する教訓が書かれています。

崇神天皇五年に発生した疫病では、当時の国内人口の半分を失ったとされます。崇神天皇は、このような国難に對して神々に疫病鎮静を願って祈り続けたのです。しかし事態は治まりません。

天皇は、皇居にてお祀りしていた天照大御神を皇居の外に遷しお祀りし、大田田根子（大物主の子）に三輪山の

大物主神をお祀りいただきました。さらに倭大国魂神や八十万の神々をお祀りし、天神と地祇をお祀りする社を定め丁寧に祈りしました。すると漸く疫病は終息し国は平穏をとりもどしたと記されています。

このように古代の人々は、目に見えない疫病に對し真摯に向き合い、神々に祈りを捧げ、力を合わせ乗り越えてきたのです。

さらに、節分の豆撒きや・雛祭り・端午の節句の菖蒲湯などは、疫病を鎮めるために宮中にて行われていた儀式が庶民の間に広がり、形を変えながらも現在まで伝承されたものです。他にも六月の茅輪神事や祇園祭など夏に行われる祭典行事などには、疫神や疫病を祓い鎮めるという意味をもつものが数多くあり、これらは、すべて現在にも通用する信仰により生まれたものです。

未だ予断を許さない新型コロナウイルス感染症ですが、神々に祈りを捧げ、神々のご加護により新型感染症が早期に終息し、平穏な生活に戻れますようご祈念申し上げます。



お供える和稲と古式神酒▲



ご奉仕される伶人の皆様▲

## 疫難除守の授与

当社ではこの度、大神様のご加護を広くお受けいただけるように、お守りを奉製いたしました。

疫難除守 初穂料、〇〇〇円



小國神社では三百年前より、毎年十一月に疫病と厄災をもたらす「疫神」を鎮めるお祭り「疫神祭」（えきじんさい）を斎行いたしております。

この度、大神様のご加護を広くお受けいただけるように、お守りとして奉製いたしました。お守り文字は小國神社「疫神齋御札」より採用しております。

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アプリ (COVID-19 Contact-Confirming Application)

App Store  
Google Play

# 舞楽

## いにしへ 古より護り伝える神事芸能

### 小國神社古式十二段舞楽



▶ 太平楽

▶ 稚児舞



#### 明治の日に 古式十二段舞楽奉納

十一月三日(明治祭)に併せ、国の重要無形民俗文化財に指定される古式十二段舞楽が奉納されました。

例年、四月の例祭に奉奏されますが、本年は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発出により奉奏が叶いませんでした。そこで、舞楽保存会の皆様より子供の舞だけでも奉納したいとの強い思いのもと、新型コロナウイルスの終息を願い明治祭当日の奉納となりました。

当日は、天候にも恵まれ大勢の参拝者が見守る中「連舞」「蝶の舞」「太平楽」「抜頭」の四つの演目を無事にご奉納いただきました。

我が国は、神事芸能を始めとする伝統文化の宝庫です。

明治天皇の御誕生日でもある文化の日にご奉納いただけましたことは大変ありがたいと意義深いものを感じます。



▲3番 蝶の舞



▲5番 太平楽



▲奉納前のご神前に拝礼する奉仕者

#### 古式十二段舞楽奉仕者御芳名 (敬称略)

太平楽	稚児	師匠	楽頭	行頭	副行頭	指南役
鈴木	大内	藤山	両角	大石	野橋	鈴木
大木	山崎	原崎	角橋	温陸	宏雅	小川
慶稀	斗太	蒼隼	温陸	睦宏	雅章	小川
一介	喜陽	生誠	真基	高基	人夫	小川
						鶴内
						大野
						天智
						大加
						白幡
						富幸
						隆之
						信志
						幸篤

# 神々とお祭り

私たちの祖先は、かみまつ神祭りのなかから  
生き方を学び信仰の礎としてきました。

また、古くからの伝承や歴史をふまえ、  
豊かに暮らす知恵を生活のなかに生かし、  
神々と生活をともにしてきました。

毎年同じ時期にお祭りが  
繰り返し行なわれ、

私たちはその中で信仰や  
文化をかたちづくってきました。

「お祭り」とは、

日本の伝統にもとづいて、  
神々に対する祖先のこころを  
今に伝える大切なかたちです。



# 社頭動力静

## 花 菖蒲園植え替え作業実施

本年も色とりどりに沢山の花を咲かせ、来園者の心を癒やしてくれた花菖蒲の植え替え(株分け)作業を実施いたしました。

花菖蒲は、梅雨の時期の風物詩として江戸時代頃より品種改良が盛んに行われるようになりましたが、種子から育てますと親株より劣った花になってしまいますので、株を分けて苗から育てるのが一般的となっています。また、花菖蒲は連作障害を引き起こしやすい植物です。連作障害とは同じ場所と同種の植物などを栽培していると、段々とその数が減少してしまう現象のことです。当社では、八七〇坪の園内を毎年半分ずつ、二年間かけて植え替え作業を実施しています。

この作業は、地域の皆様と神職が行っていますが、綺麗な花を咲かせるために一番大事な作業は、この株分けの作業といわれます。

## 萬 家一斎先生「子神絵図」奉納

七月二十日(月)浮世絵師である萬家一斎先生より当社に「子神絵図」の作品をご奉納いただきました。

萬家先生は「古事記」編纂一三〇〇年を祝し、十二年の歳月を掛け全国の神社に「十二支絵図」の奉納活動を続けられています。

本年は、十干十二支の年回りで「庚子かのね」にあたります。日本の神話「古事記」に、ねずみは当社のご祭神「大己貴命」の危機を救った良獣として記され、国造りを始めた年が「甲子あきね」の年と伝わることから古来より「子年」は瑞兆ずいちょうの年(良いことが起こる前兆の年)とされています。

当社の縁日でもある甲子祭の日に、関わりの深い「ねずみ」の浮世絵をご奉納いただけただことは大変ありがたいことです。萬家先生の今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

◀ 植え替え作業の様子



◀ 子神絵図の奉納



## 浜 名湖ガーデンズ推進会議開催

十月八日(木)、第一回浜名湖ガーデンズ推進会議を研修室にて開催いたしました。

ガーデンズとは、国土交通省が創設した制度で複数の庭園がテーマをもとに連携することで、より個性を際立たせ、それぞれの良さを発揮し、魅力的な体験や国際交流を創出する取り組みです。

当日は、推進会議会長・花みどり振興財団の塚本こなみ様を始め関係者約二十名が出席し、会議が開催されました。塚本会長の挨拶に続き、当社職員より由緒説明や四季折々に咲く花々の紹介、現在の取り組みなどについての説明をいたしました。

## 古 式神酒(どぶろく)の仕込みが始まる

古式神酒は、神様にお供えする御神酒として御本殿近くの神饌殿にて、伝統の製法で醸造されています。

本年も十一月二十三日の新嘗祭に向け仕込みを行いました。この御神酒は、十月から三月にかけて年間四回醸造されますが、神職が毎日丁寧にきき混ぜ発酵させて完成させます。

出来上がりました御神酒は、暑い夏の時期以外は、毎日の日供祭を始め全ての祭典にお供えされます。また、祭典後の直会の席では撤下神酒として、ご参列の皆様にお召し上がりいただいています。



▲ 塚本こなみ会長のご挨拶



▲ 古式神酒用の木桶と醸造中の御神酒

## 立皇嗣礼当日祭齋行

十一月八日(日)午前九時より立皇嗣礼当日祭を齋行いたしました。  
この祭典は、宮中で行われました「立皇嗣礼」を奉祝し、大神様にその由をご奉告するものです。

この度の天皇陛下による宣明により秋篠宮文仁親王殿下は、皇位継承第一位の「皇嗣」になりましたが、皇室典範に記されているように天皇陛下の皇子(子供)ではありませんので「皇太子」ではなく「皇嗣殿下」になりましたのです。  
また、立皇嗣礼という名称の儀式は歴史上初めて行われる儀式といわれますが、形式的には平成三年の「立太子礼」を踏襲した形になります。儀式は、国民が見守る中無事滞りなく執り行われました。  
ご皇室の一層のご繁栄をお祈り申し上げます。



立皇嗣礼当日祭齋行 ▲

## 神 徳殿屋根葺き替え工事竣工

天皇陛下御即位記念、令和のお屋根替え事業の第一期として進めて参りました「真名井及び神徳殿の屋根の葺き替え工事」がお陰をもちまして無事に竣工いたしました。

施工前の屋根は、雨水にさらされた部分の劣化が激しく、草や小木が生える箇所も数多くありました。また、古い檜皮を剥がし屋根の内部調査では、長年の風雨により野地板や軒などに浸食箇所が見つかり、目に見えない部分も含め経年劣化の現状が明らかとなりました。  
工事は順調に進み、去る十月十九日に無事引き渡しとなりました。



真名井と神徳殿のお屋根替え完工 ▲

## 遠 江総合高校体験学

十月二十一日(水)静岡県立遠江総合高校二年生の生徒十四名が体験学習に訪れました。

今回の学習は、「遠高生が考える「心とらぐ森町」プロジェクト」とし、「観光」をテーマに体験学習を行いました。

当日は、境内を案内しながら職員より基本的な参拝作法や由緒説明、当社が現在進めているお屋根替え事業などについて説明をいたしました。

神社は伝統文化の宝庫です。その歴史や伝統を学ぶことは、我が国の精神文化を理解することに繋がります。次世代を担う生徒の皆様が自国の伝統文化を学び、地域の活性化を考える姿勢は大変有り難く、心強く感じられました。



遠江総合高校の皆様 ▲

## 奉祝 天皇陛下御即位令和御大典記録写真パネル展開催

十一月三日(火)〜九日(月)にかけ、当社では天皇陛下の御即位を記念し令和御大典記録写真パネル展を開催いたしました。

このパネル展では、通常ではなかなか目にする事が出来ない御大典に関する一連の儀式の写真を展示いたしました。

御代替わりに関わる諸行事は、天皇陛下を国の中心にいただく我が国の国柄を反映した内容です。皆様にご覧いただき御大典が我が国の悠久の歴史と伝統に基づく国家的重儀であることを知っていただくとともに、ご皇室についての理解を深めていただく一助となることを念願して開催いたしました。

期間中は、一〇〇〇人以上のご来場をいただき、来場者からは「とても貴重な写真を見させていただき感動いたしました。」や「我が国の伝統に誇りを感じました。」という感想をいただきました。



明神通り振興会より奉納された顔出しパネル ▲



御大典記録写真パネル展 ▲

# 新嘗祭の齋行

境内の紅葉が見頃を迎え、大勢の参拜者で賑わう十一月二十三日(月)に新嘗祭を齋行いたしました。

氏子の皆様より、ご奉納いただきました農産物をご神前にお供えし、今年一年の豊かな稔りと諸産業の発展に感謝いたしました。



## 第六十四回奉納農産物 品評会開催

新嘗祭に併せ、小國神社振興会主催による「奉納農産物品評会」を開催いたしました。本年は、新型コロナウイルスの影響が懸念されましたが、見事な奉納農産物が並び、全二二五点もの農産物をご奉納いただきました。また、即売会には多くの皆様を訪れ、大変な賑わいとなりました。

ここに、品評会で受賞された方々をご報告申し上げますとともに、厚く御礼申し上げます。

### ●小國神社賞

- ・生姜 円田上 鈴木 紀雄
- ・治郎柿 谷中 西尾 貞雄
- ・白菜 谷中 井口 松子
- ・米 谷中 村松 久雄
- ・茶 中川上 本多 利吉

### ●特別賞

- 遠州中央農業協同組合理事長賞
- ・大根 片瀬 毛利 正雄
- ・二十八点出品 谷中 (有)佐野ファーム



### ●特等賞

- ・柚子 谷中 朝比奈紀子
- ・米 円田上 鈴木 伸明
- ・ブロッコリー 円田上 鈴木 かつ枝
- ・なめこ 橘 中村 隆好
- ・生姜 米倉 山出 博司
- ・蜜柑 上川原 鈴木 英夫
- ・レタス 谷中 鈴木 農園
- ・米 中川上 鈴木 定男

### ●皇室記念硬貨(三十一点)

- 絵画「子神絵図」一幅 浮世絵師 萬家一斎
- 小國神社明神通り縁結びキャラクター「こづち君」「こづち姫」
- 鉄製千支作品 社頭に設置(十二年間)

## 令和二年 篤志奉納者へ感謝状贈呈

新嘗祭に併せ、昨年十一月より本年十月までに、ご神前にご奉納された篤志奉納者の皆様へ感謝状と記念品の贈呈式を行いました。

本年は、絵画「子神絵図」をご奉納いただきました萬家一斎様、鉄製千支作品を十二年間に亘り社頭に設置されました鈴木格子様をはじめとする四名の皆さまに感謝状を贈呈いたしました。ここに、ご奉納品名とご芳名を掲載し、改めて篤く御礼申し上げます。

▲鈴木格子様に感謝状贈呈



▲振興会会員による即売会のご奉仕





## 天皇陛下 御即位記念

# 令和の お屋根替え

次世代へ繋ぐ 祈り・技・美



### ご奉賛のお願い

小國神社では、令和の御代替わりをお祝いし、天皇陛下御即位記念『令和のお屋根替え』〜次世代へつなぐ祈り・技・美〜を、四年の歳月をかけ、御本殿以下社殿群のお屋根の葺き替え工事をおこないます。

当社の御本殿以下社殿のお屋根は、日本唯一の伝統技法「檜皮葺」（檜の皮で屋根を葺く技法）で葺かれた屋根です。古来より、その造形の柔らかな曲線と風合いに代表される繊細な優美さは、日本の風土と調和してきました。古典文学「枕草子」には、『雪は檜皮葺、いとめでたし。すこし消えがたになりたるほど。』と綴られ、白雪と檜皮の屋根が織りなす色の絶妙なコントラストが風情豊かに表現されています。

また、定期的な葺き替えが必要であることが示すように、材そのものの美しさを喜び讃え、清らかな状態を大切にしてきた私たちの祖先が造りだした「日本の美」であり、古より変わることのない神様への「祈り」が、その「技」と「美」を護り伝えてきました。

しかしながら、現在、御本殿以下社殿のお屋根は、古いものでは六十余年、新しいものでも四十余年の月日が経過しております。檜皮を使ったお屋根はたびたび補修を施して参りましたが、耐用年数を考慮するとき、葺き替え工事に着手するべきと判断致しました。

つきましては、ご祭神、大己貴命が鎮まる御本殿をはじめ社殿の常若（いつまでも若々しくあること）に努め、先人が護り伝えてきた、「祈りの精神文化」と貴重な「伝統技術」を次世代につなぎ、より一層神さまのご加護を戴けますよう、本事業を進めて参りたく存じます。

世情厳しい折かと存じますが何卒、趣旨をご理解いただき、ご支援、ご奉賛を賜りますようお願い申し上げます。

遠江国一宮 小國神社

小國神社崇敬奉賛会

天皇陛下御即位記念事業「令和のお屋根替え」

宮司 打田 文博

会長 鈴木 覺

募財委員会委員長 龜山 銀男

**募財期間：**令和元年 8月 1日から  
令和 5年10月30日まで  
**総予算：**3億5,000万円

#### 工期日程

- 第1期工事 令和2年1月14日～ 3月31日：真名井(完工)  
令和2年2月12日～10月20日：神徳殿・渡り殿(完工)
- 第2期工事 令和3年2月12日～10月30日：御本殿  
令和4年2月12日～ 5月30日：並宮
- 第3期工事 令和4年4月20日～12月10日：拝殿  
令和5年2月12日～10月30日：中門、幣殿

#### お屋根替えにともなう主な文化事業 (葺き替え工事現場見学会)

屋根葺き替え作業の様子を一般公開いたします。  
日程、お申し込み方法は、改めてお知らせいたします。

ご寄付に関する詳しいお問い合わせは、  
小國神社崇敬奉賛会事務局までお願いいたします。

○お問い合わせ先：小國神社崇敬奉賛会事務局  
〒437-0226 静岡県森町一宮3956-1  
電話：0538-89-7302

Email oyanegae@okunijinja.or.jp  
「令和のお屋根替え」～次世代へつなぐ 祈り・技・美～  
公式WEBサイト okunijinja.or.jp/oyanegae/

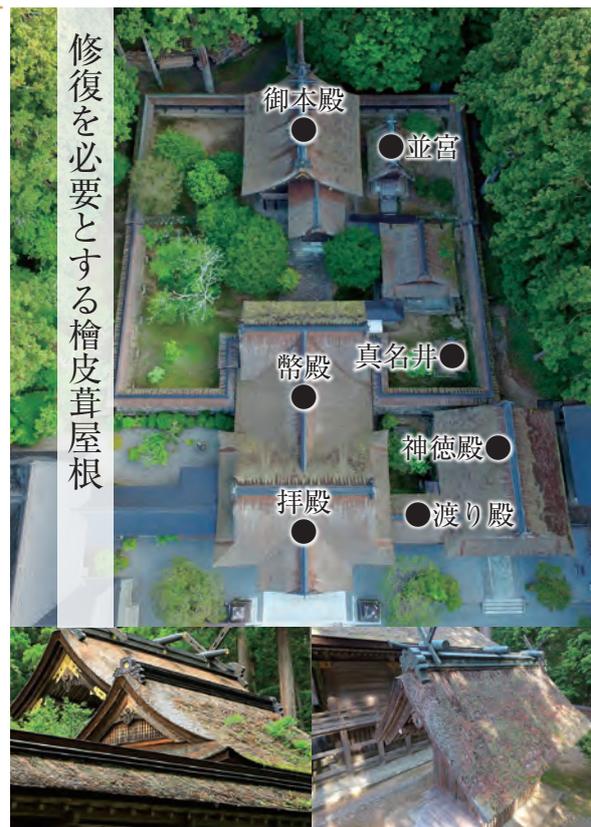


#### 奉賛金について

社務所にてお申し込みができます。  
(その他の方法をご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい)

永い年月に亘って雨風に晒された屋根は、損傷や経年劣化、植物の侵食などが確認できます。

#### 修復を必要とする檜皮葺屋根





# 令和のお屋根替え

## 檜皮葺

一三〇〇年にわたって継承される、優雅な造形美と日本の風土に適応した「用と美」の伝統技法

小國神社のお屋根は、日本古来の伝統技法「檜皮葺」（檜の皮で屋根を葺く技法）で葺かれた屋根です。

飛鳥時代に広まり、奈良時代では上級建築に用いられ、平安時代には最も格式の高い屋根工法となり、神社建築などに用いられました。

樹齢百年以上の檜を伐採することなく皮だけ採取し、職人の手によって仕上げられる檜皮葺屋根は、三十年以上の雨風から御社をまもる機能性と繊細で美しい曲線美を兼ね揃えた、国外には例を見ない日本特有の文化資産としても認知されています。



創業当時の記録

### 株式会社 村上社寺工芸社

大正4年創業。兵庫県丹波市で100余年の歴史をもつ。日本古来の技法で、国の選定保存技術に指定されている檜皮葺・柿葺の職人技術をもち、国内の国宝・重要文化財等社寺仏閣の屋根を葺く。創業年に「遠江国一宮 小國神社 檜皮葺屋根の葺替え」を施工した記録が残る。



職人紹介

### 進捗状況

現在、真名井及び神徳殿のお屋根の修復が完工しています。いよいよ来年よりは御本殿のお屋根替えに着手します。  
(令和二年十二月現在)



▲御本殿の屋根葺き替え工事打合せ会の様子



▲神徳殿の完工お屋根を確認する宮司



▲神徳殿の箱棟鬼飾り



檜皮を整える村上社寺工芸社の職人達



綴皮工程の動画がご覧頂けます。

### 職人の技【片手で竹釘を打つ】



20~30 本程の竹釘を口に含み、舌を使って一本ずつ口から釘を出します。金槌を握る手で釘を掴み、屋根金槌の「伏金」と呼ばれる部分で檜皮に差込み、金槌で打ち込みます。金槌の格子状の溝により竹釘の頭が潰れ、抜けない形状で完全に打ち込まれます。



片手釘打の動画がご覧頂けます。

天皇陛下御即位記念

令和のお屋根替え

次世代へつなぐ祈り・技・美

『ご奉賛の皆さま』

お陰をもちまして、多くの皆さまに天皇陛下御即位記念「令和のお屋根替え」の趣旨をご理解頂き、ご支援、ご奉賛を賜りますこと篤く御礼申し上げます。ご奉納頂いたご浄財は造営資金として大切に活用させていただきます。

職員一同、更なるご神徳の発揚に努めて参りますので、今後変わらないご崇敬を賜りますれば幸いです。

ここに、ご芳名を掲載し改めまして重ねて御礼を申し上げます。

●壹百萬円以上

株式会社 大西  
代表取締役社長 鈴木 司郎

(株)小澤建材  
代表取締役 小澤 清

豊田肥料株式会社  
有限会社ウッド  
モデリング相會  
代表取締役 相會 信幸

ヤマハモーター  
エレクトロニクス  
株式会社 鈴木 幸雄

あしかび  
井谷 茂

伊藤 晃  
(株)小倉商店  
小倉 伸吾

村松 藤雄  
遠州森鈴木農園  
株式会社 鈴木 宏和

代表取締役 鈴木 宏和

●参拾萬以上

(株)トキワシステム  
代表取締役 中本 智規

有限会社 朝比奈造園  
朝比奈教人

山本 充喜  
山下 柳二

村松三喜男  
飯田 豊次

宮谷 傳  
岡野建設

鈴木 幸雄  
(株)遠州工務店

山岸志恵子  
P.H.7理美容室

大久保久男  
藤塚 英一

遠州みもろ焼  
田米 和好

Brightcolor  
鈴木 宏和

鈴木 宏和

鈴木 宏和

●五萬圓以上

村松 義市  
メイクアップ 株式会社 中根信一郎

石原 茂高  
山本 泰幸

山本 令子  
安間 宏

王 劍波  
林 珊瑚

早川富士男  
早川 昌宏

牛丸 尊  
鈴木 勇造

福岡 寿郎  
松尾 要

伊部 司郎  
久野 涼子

平田 秀幸  
中村 禮二

下原 健史  
亀久保

八幡神社  
増田 祐一

山中眞喜夫

●壹萬圓以上

鈴木 淳浩  
高橋 周平

清水 博  
高木 達雄

(株)天鳳堂  
代表取締役 足達 孝篤

福若 勝夫  
三浦 善一

中村 剛夫  
松尾 貞子

竹内 利眞  
布川 正和

稲葉 悦子  
古牧 十策

金原 光春  
天野つゆ子

阿部恵一郎  
渡邊 宏昭

井上 恵資  
影山 愛子

(株)三戸建設  
三戸 敬介

倉見美代次  
加藤 啓高

●金一封

服部 文子  
アートフォース M&K

磯崎 茂史  
志楽会 伊藤 芳郎

紅林 信光  
井上 恵資

石川てい子  
加茂 侑美

坂本 保  
藤井 茂之

高木 貴幸  
渥美 将彦

岩崎 文隆  
大塚 光夫

川口 広宜  
平尾 智紀

村松恵美子  
宗像 博

鈴木 孝代  
鈴木 英一

加藤 敏行  
清勝運輸(株)

岩崎 勝洋

●金一封

杉浦 修  
加藤あや子

鈴木 誠次  
服部 憲司

小川 歳耀  
柳原 宏行

山本 正尚  
島崎 仁美

原田志のぶ  
杉崎 真澄

小池 義明  
吉川 望

大橋 信彦  
岩辺 勉

伊郷 則弘  
袴田 敏宏

北島 秀哲  
河合 智矢

木津 時男  
鈴木 利弥

羽手村陽子  
赤間 隆一

大石 高秀  
松下 愛侑

●金一封

松本 優輝  
松本 結菜

近藤 弘之  
田中 教順

尾藤 則子  
川淵 浩史

八木 友佑  
辻村 幸枝

辻村 幸枝  
大野 景子

高橋 秀人  
齊藤 勝子

福室 英之  
梶村 敦子

大畑 政好  
加藤 義章

新井 広志  
石井小百合

須永 浩介  
鈴木 由典

竹澤 好成  
金原 幸香

小番 知子  
小番 裕子

●金一封

中澤 佳奈  
浦田 雅人

大庭 直人  
松原 弘明

石井 紀子  
阿部 一良

小森 政治  
高宮 朝昭

高宮 真由美  
石井 秀敏

荒木 徹  
橋本 岳

稲垣あけみ  
森 昌子

川島 昌子  
西ヶ谷直美

小関 昭仁  
鈴木 麻里

豊田多美子  
大田 房夫

村上 勇夫  
杉田 知子

古田 知子  
長柄 和夫

●金一封

倉本 賀透

荻谷 賢治

荻谷 益子

北原 文彦

木下 稔

松下 志保

石田 一哉

石川 智子

鈴木 通徳

植田 隆吉

三井 夕加

星野由美子

※令和2年6月1日～令和2年11月30日迄 (順不同・敬称略)

# これからの 行事

4月



手鉾始祭 墨付け



## 田遊び神事



1月3日午後1時より斎行いたします。

年の始めに、その年の豊作を祈願して田作りから刈り入れまでの稲作課程を模擬的に演じてみせる神事です。国選択の記録すべき無形民俗文化財に指定されています。



## 歳旦祭

1月1日午前2時より斎行いたします。

新年を祝いご皇室の弥栄と国の益々の発展、氏子崇敬者と地域社会の平和と繁栄を祈るお祭りです。



令和3年1月17日(日)午前8時30分より

## どんど焼き祭

どんど焼きは、お正月に飾った注連縄や門松、古いお神札やお守りを焚き上げ、各家庭でお正月にお迎えした歳神様（ご先祖様の御霊）をお送りする大切な神事です。

神聖な神事の妨げとなる不要物（ぬいぐるみ・人形・おもちゃなど）はお持ち込みにならないようお願いいたします。

## 3月

## 弥生

- 1日 月次祭 (午前 9時)
- 1日 一宮祖霊社月次祭 (午前10時)
- 6日 大骨董蚤の市 (日の出~午後3時)
- 6日 本宮山月次祭 (午前10時)
- 17日 初甲子祭 (午前 9時)
- 17日 真田城趾慰霊祭 (午前10時30分)
- 17日 鉾執社例祭 (午後 1時30分)
- 18日 月次祭 (午前 9時)
- 20日 春季皇霊祭遙拜式 (午前 9時)

## 4月

## 卯月

〈例祭日程〉

- 15日 垢籬祭 (午前11時)
- 17日 猷詠祭 (午前 9時)
- 17日 前日祭 (午前11時)
- 17日 古式十二段舞楽奉奏(重文) (午後 1時30分)
- 17日 氏子入奉告祭 (午後 2時)
- 18日 例祭 (午前10時)
- 18日 古式十二段舞楽奉奏(重文) (午前11時)
- 18日 神幸祭・神子舞奉奏 (午後 2時)



古式十二段舞楽 3番「蝶の舞」

# 小國神社の祭典・

1月～

## 令和2年12月31日(木)午後3時より 師走大祓式・除夜祭

日常生活の中で知らぬうちに犯した罪や過ち、心身の穢れを人形に託して川や海に流し、祓い清める神事です。古来より、清浄を大切にしてきた日本人の慣わしの一つです。

引続き、今年的一年を感謝し、素晴らしい年を迎えることができるようにお祈りする除夜祭を執り行います。大祓式には、どなたでもご参列ができます。(除夜祭は、本年に限りご参列をご遠慮いただきます)

一年の罪穢れを祓い、身も心も清々しい気持ちで新年をお迎えください。

小國神社 おおはらえのことば

検索

スペシャルムービー～古の祝詞 大祓詞への誘い～

## 1月 睦月

- 1日 新春祈禱祭 (午前 0時より)
- 1日 歳旦祭 (午前 2時)
- 1日 一宮祖霊社歳旦祭 (午前 8時)
- 2日 日供始祭 (午前 8時)
- 3日 元始祭・追儺祭 (午前 8時)
- 3日 田遊祭 (午後 1時)
- 5日 寒の丑日水汲祭 (午前 2時)
- 6日 本宮山例祭 (午前10時)
- 7日 昭和天皇祭遙拝式 (午前 8時)
- 7日 神明宮参拜 (午前 9時)
- 11日 手鉾始祭 (午前 8時)
- 16日 甲子祭 (午前 9時)
- 17日 八王子社例祭 (午前 8時)
- 17日 どんど焼祭 (午前 8時30分)
- 17日 御弓始祭 (午前 9時30分)
- 18日 月次祭 (午前 9時)
- 20日 ～2月28日 厄除大祭

## 2月 如月

- 1日 月次祭 (午前 9時)
- 1日 一宮祖霊社月次祭 (午前10時)
- 2日 節分祭世話人祈禱祭 (午前11時)
- 2日 節分祭 (午後 2時)
- 6日 大骨董蚤の市 (日の出～午後3時)
- 6日 本宮山月次祭 (午前10時)
- 11日 紀元祭 (午前10時30分)
- 15日 宗像社・飯王子社・白山社例祭 (午前 9時)
- 15日 塩井神社例祭 (午前10時)
- 18日 祈年祭 (午前10時)
- 23日 天長祭 (午前 9時)



### 御弓始祭

1月17日午前9時30分より斎行いたします。

当社では、『疫神鎮送』の神事として、災い除けの側面を持ち合わせています。的に向かい放たれた矢は、災難除けの縁起物として持ち帰る方が大勢います。



### 節分祭・豆撒き神事

2月2日午後2時より斎行いたします。

豆撒き神事をはじめとする全員参加型の神事で、多くのご参拝の皆様で賑わいます。元は宮中の年中行事として行なわれ、現在では、日本の国民的な伝統神事として定着しています。

新しい年、新しい

お神札、お守りを

特別奉製

生活空間にそと寄り添う、縁起物  
辛丑 小國神社干支土鈴

(授与料一、五〇〇円)

土鈴 吉祥縁起ばなし

当社の土鈴は、民俗学者である折口信夫氏の高弟鈴木正彦氏が、多年の研究の中で収集した一万数千点の土鈴を関係者各位のご縁ご協力により当社に奉納されたことに始まります。

子年の令和二年春、当社ではこれを機に一年の平安を祈願し、「小國神社干支土鈴」の授与を始めました。

本年「辛丑年」は古来より、物事が醸成され発展の兆しが顕れる年と伝わります。当社にお参り下さる方々の幸せを願い、独自の土鈴を奉製いたしました。



作り手

- 岡本政志…張り子作家で、干支土鈴の型を作成。暖かみと優しさ溢れる作品が特徴。
- 中野日和…三重県桑名市在住の画家、改組日展、光風会展など多数入選。干支土鈴の総合デザインなど担当。
- 渡辺誠弥…三重県桑名市在住、元NHKアナウンサーで文筆家。カフェテラス「ブナの木」で蕎麦も打つ。封入されている『干支土鈴の吉祥縁起ばなし』の監修など担当。



こころ 晴 れ や か に



特別奉製

絵馬師 永崎ひまる謹製  
干支絵馬付き破魔矢

(授与料一、〇〇〇円也)

昨年もお好評いただきました。絵馬師の永崎ひまるさんがデザインをした、干支絵馬付き破魔矢を本年もお正月より授与いたします。本年の干支絵馬は、力強くも愛らしい黒毛のウシ、そしてご祭神の宝器である打ち出の小槌がデザインされた縁起の良い図柄となっています。本作品も小國神社の雰囲気存分に表現した特別な授与品となっています。

『絵馬』の歴史を知りましょう。

祈願または祈願成就の感謝の証として神社に奉納する、馬の絵を描いた額のことを「絵馬」といいます。

日本では古くから、神さまの乗り物として馬が神聖視され、お祭りや祈願のときに生きた馬を奉納する風習がありました。その代わりとして、板に馬の絵を描き奉納するようになったのが絵馬の起源とされています。

現代では、図柄は多様化し、病氣平癒を願う絵馬や安産や子育てなどの絵馬が次第に増えてきました。最近では入学祈願や就職、良縁を求めるための絵馬が増えています。



プロフィール

永崎ひまる

絵馬師・和風画家・作家  
平成二十七年度神道文化賞受賞

伊勢の神宮をはじめ、宗像大社など数々の神社に大絵馬を奉納。平成二十八年には、伊勢志摩サミットを記念した大絵馬を安倍首相に献上。

また、二〇一四グルメ世界料理本大賞イラストレーション部門のグランプリに選出、読売新聞の書評欄「本よみうり堂」などでも紹介される。

絵馬をはじめとする様々なイラストレーションやデザインを通して日本の文化を世界に広める活動を展開している。

# 新生児選名・命名について

## 生を受け、生を伝える 「人の一生」

様々な節目を迎えるとき、神さまへ「感謝」と「ご奉告」を行うことは、古来より受け継がれた日本の文化です。

当社では、日本の伝統文化に則した新生児にふさわしい名前を選名いたします。また、ご家族で考えられたお名前候補の中からご相談の上、選名いたします。お名前が決定の後、お子様の無事成長と一生の幸せをご神前でお祈りし、お神札、朱印を押印した命名書を授与しております。

初穂料 一〇、〇〇〇円也



### 命名

父 小國太郎  
母 花子  
長男 大和

平成二十九年一月一日生  
右選名祝福彌栄  
遠江國小國神社



当社で命名奉告をされた皆様 ▶

朝比奈 尚袋井市	村田 蓮 浜松市	杉枝 玲那 掛川市	石川 慶和 袋井市
和田 煌正 掛川市	井嶋とう香 浜松市	上山 拓真 掛川市	村田 橙侖 菊川市
山本 律輝 袋井市	能澤 奏斗 浜松市	藤田 千滉 浜松市	小林 杏名 愛知県
山崎 鈴乃 掛川市	加藤 伊織 浜松市	木村 優奈 浜松市	大場 涼々華 袋井市
早川 新師 掛川市	鈴木 大心 森 町	宮澤 佑來 袋井市	沖 紘奈 愛知県
大村 夏加 袋井市	金子宗太郎 袋井市	久野 友歌 掛川市	竹内 暖登 浜松市
宮崎 眺成 袋井市	白幡 涼真 袋井市	松尾 柑里 森 町	堀川 稀市 掛川市
中村 伍 菊川市	高橋 怜真 浜松市	藤原 有沙 磐田市	伊藤 乙葉 袋井市
宮本 陵司 浜松市	小長井 葵月 袋井市	宮谷 磨歩 森 町	古田 健介 袋井市
宮本 ひま莉 浜松市	渥美 海音 磐田市	松下 紗己 磐田市	田中 瑞基 森 町
山崎 麻矢 磐田市	朝比奈 岬 静岡市	大村 結飛 榛原郡	土居 美月 千葉県
齊藤 立晟 掛川市	濱口 涼太郎 神奈川県	平野 弥生 磐田市	
竹内 陽祐 袋井市	立石 湊亮 袋井市	竹下 貴介 掛川市	

令和二年六月一日(月)  
令和二年十一月三十日(月)

お申し込み方法など詳しくは、小國神社 選名・命名奉告で検索

# 神社を知れば日本がわかる “まつりの国、日本”



イラスト 小國神社ものがたり 作 たたら なおき

## ●破魔矢のお話●

破魔矢は、お正月の期間に受けられる開運招福の授与品で、その年の干支の絵馬が付いたものなどがあり、一年間お祀りする縁起物です。

その名の通り、魔を破り災厄を祓う矢として信仰されています。

元来、破魔矢は破魔弓と一式になっているもので全国的に見られる年占いに行われていた弓射を起源とするとも云われています。これは地区ごとに弓射を競って勝利した地区は豊作に恵まれるというもので、作物の豊凶を占うために行われていました。

この年占いは、やがて簡略化され男児の成長を祝う縁起物として初正月や初節句に矢と弓を贈る行事となり（女兒は羽子板）、後に矢だけが残り家庭の安全を願うお正月の縁起物として授与されるようになりました。

お受けになりました破魔矢は、神棚や床の間にお祀りするのが良いとされますが、家の出入口である玄関にお祀りいただいてもかまいません。矢先の方角につきましても特に決められた方向はありませんので、粗末にならないようお祀り下さい。



# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

当社では、毎朝の日供祭に合わせ新型コロナウイルス感染症鎮静祈願の祝詞を奏上し、1日も早く事態が鎮静化するように大神様にお祈りするとともに感染拡大防止のため、以下の対策を実施しております。ご不便をお掛けいたしますが、皆様のご理解ご協力の程をお願い申し上げます。

## 境内について

- ご参拝につきましては通常通り参拝ができますが、マスクの着用をお願いいたします。
- 参道横の手水舎は柄杓を撤去し、流水にてお清めいただいています。
- 拝殿前賽銭箱の鈴緒は撤去させていただいています。
- ソーシャルディスタンスにご協力ください。
- 各所に消毒液を設置していますので、ご利用ください。



## お礼お守りの授与・ご朱印受付について

- 午前9時～午後4時まで、通常通り行っています。(正月期間除)
- 窓口には、飛沫感染防止の亚克力板を設置しています。

## ご祈祷について

- 受付時間は、午前9時～午後4時まで通常通りご奉仕しています。(正月期間除)
- 昇殿人数の制限を行っております。※昇殿とは、ご祈祷のため拝殿に入ることです。1家族あたり4名までとさせていただきます(未就学児除、但し席は4席です。)
- 受付には、飛沫感染防止の亚克力板を設置しています。
- 拝殿内及び祈祷者控室内は、除菌噴霧を行い室内換気も行っています。
- ご祈祷中は、マスクの着用をお願いいたします。(未就学児除)
- 玉串による拝礼は、ご遠慮いただいております。



## 神社職員の対応

- 職員は入社前の検温を実施し、手洗いうがいを徹底しています。
- 社務所内に消毒液を設置し、定期的に消毒をしています。
- 全職員マスク着用にて社務を実施しています。

## お正月期間について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で初詣の混雑が気になる方が多くいらっしゃると思います。初詣とは、新年最初に詣でることであり元旦～5日までの限定ではありません。いつご参拝いただいても初詣となりますので1月～3月までを目安に余裕をもって、ご計画いただきますようお願い申し上げます。

## その他

- 発熱や倦怠感、風邪の症状のなどをお感じの方は、症状が改善されるまでご参拝をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。



拝殿前でお参りする様子



間隔をあけて座る拝殿内



除菌噴霧器



第18回最優秀賞 松浦嘉人氏「秋雨の森」

# 古代の森 小國神社

## 〔第19回〕写真コンテスト

「小國神社で見つけた日本の美しさ」を表現した「こころ安らぐ」素敵な作品を心よりお待ちしております

### 「伝統文化」「美しい自然」を切り取る

本年も好評をいただいております「古代の森小國神社写真コンテスト」を開催いたします。小國神社で見つけた日本の美しさ」を表現した写真を募集しています。作品一枚からでも、年齢やお住まいを問わず誰でも応募いただけるコンテストとなっております。

### 作品のご応募について

- 募集部門
    - 第一部門 境内に咲く草花・樹木などの自然
    - 第二部門 祭事・催物
    - 第三部門 野鳥
  - 応募期間
    - 令和三年六月一日～七月十日必着
  - ご応募のきまり
    - カラープリント 四切/ワイド四切(フチなし)
    - 撮影期間 令和二年七月上旬～令和三年六月下旬
    - 未発表作品に限ります
- ※詳細は当社WEBサイト、当社・県内写真各店配布の応募用紙をごらんください。

### 最優秀賞から入選まで各賞をご用意

- 受賞作として二十作品を選び、表彰と懸賞のお渡しをしています
- 最優秀賞 一名 賞金五万円 賞状 森町産お茶
  - 優秀賞 三名 賞金二万円 賞状 森町産お茶
  - 特別賞(宮司賞) 一名 賞金三万円 賞状 神饌茶
  - 入選 十五名 賞状 副賞(二品)

心ゆくまで作品を堪能できる写真展へお越しください。ご応募いただいた作品の中から、受賞作品・展示作品、約五十点を選び、展示いたします。

写真展の開催予定

小國神社休憩所2階研修室  
令和3年9月頃開催予定

### 写真展に寄せられた皆さまからのご感想



- 皆さん、とても素晴らしい感性をお持ちで観ているだけで癒されます。(浜松市)
- 野鳥の写真には、心がほっこりさせられました。(森町)
- 美しい写真ばかりで感動しました。(袋井市)

- 紅葉の写真を見ていると日本の四季の素晴らしさを改めて感じました。(藤枝市)
- 写真を撮る人の心の美しさが、そのままフレーズに表れ心を洗われました。(町田市)

詳しくはこちら [第19回 小國神社 写真コンテスト](#)

検索

